



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月29日

上場会社名 (株)ぐるなび

コード番号 2440 URL <http://www.gnavi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久保 征一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 管理本部長 (氏名) 香月 壯一

TEL 03-3500-9700

四半期報告書提出予定日 平成23年8月1日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	5,572	△5.6	652	△29.5	659	△29.3	376	△18.2
23年3月期第1四半期	5,902	8.3	925	△4.0	932	△3.0	460	△16.5

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 380百万円 (△17.5%) 23年3月期第1四半期 461百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	15.43	—
23年3月期第1四半期	17.91	—

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。
当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	14,944		11,270			75.4
23年3月期	19,653		11,133			56.7

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 11,270百万円 23年3月期 11,133百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	1,000.00	—	1,000.00	2,000.00
24年3月期	—				
24年3月期(予想)		10.00	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

当社は、平成23年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,388	△4.3	1,155	△33.2	1,175	△32.7	678	△25.8	27.79
通期	25,453	0.8	3,218	△4.5	3,285	△3.6	1,864	2.8	76.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(1)「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.4「2.サマリー情報(その他)」に関する事項(2)「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	25,984,000 株	23年3月期	25,984,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	1,585,400 株	23年3月期	1,585,400 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	24,398,600 株	23年3月期1Q	25,706,100 株

当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、23年3月期の期末発行済株式数及び期末自己株式数、23年3月期1Qの期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当社は、平成23年4月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を実施しております。
- ・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、3月11日に発生した東日本大震災の影響による企業収益の下押しや雇用情勢の悪化、個人消費の低迷等、弱い動きが続き、極めて不透明な状況で推移いたしました。当社サービスの対象である外食産業においても、従来からの低価格競争に加え、震災による消費者の自粛傾向を受け、厳しい環境が続いております。

このように、飲食店にとってより効果的な販促が必要とされる環境の下、当社はこれまで培ったオンラインプラットフォームとオフラインプラットフォームを徹底的に活用し、基盤事業の拡大及び関連事業の推進について取り組んでまいりました。

当第1四半期連結会計期間末の加盟店舗数につきましては、新規受注や解約の状況は震災の影響により依然として厳しいものの足元では改善の動きが見られ、総加盟店舗数（有料、無料）は76,726店となりました。加盟店舗数（有料）48,035店のうち、販促正会員店舗数（販促バックサービスを利用している加盟店舗数）は13,811店、ビギナー会員店舗数は34,224店となり、飲食店販促サービスの売上高は5,136百万円（前年同期比6.3%減）となりました。また、プロモーションの売上高は113百万円（前年同期比30.0%減）、関連事業の売上高は322百万円（前年同期比25.9%増）となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5,572百万円（前年同期比5.6%減）となりました。利益面では、中長期的な成長に向けた施策の実施により、営業利益は652百万円（前年同期比29.5%減）、経常利益は659百万円（前年同期比29.3%減）、四半期純利益は376百万円（前年同期比18.2%減）となりました。

事業の区分別売上高は、次のとおりです。

区分	前連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)		当連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)		
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	
基盤事業	飲食店販促サービス				
	販促バックサービス	4,353,819	73.7	4,107,793	73.7
	継続型サービス	937,624	15.9	828,104	14.9
	スポット型サービス	192,950	3.3	200,432	3.6
	小計	5,484,393	92.9	5,136,329	92.2
	プロモーション	162,435	2.8	113,747	2.0
	小計	5,646,829	95.7	5,250,078	94.2
	関連事業	256,029	4.3	322,244	5.8
	合計	5,902,858	100.0	5,572,322	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

なお、具体的な活動内容は以下のとおりです。

①基盤事業の拡大

基盤事業については、営業チームと巡回スタッフ・コールセンター・ぐるなび通信・ぐるなび大学による多面的な営業体制という当社オリジナルのオフラインプラットフォームを活用し各領域において様々な施策を推進し、サイト価値の向上と総加盟店舗数の増加及び単価の向上を図りました。

オフィシャルサイト領域については、当社サイトの価値を高め、店舗ページへの誘導強化に取り組んでおります。4月には接待・会食向けサイト「ぐるなび「こちら秘書室！」」のリニューアルを実施し「秘書室本会員」制度を開始、6月にはプライベートシーンに特化した「プレミアムレストラン」を開設する等、高級店への取り組みに注力いたしました。スマートフォン向けの新サービスとしては、飲食店のウリ情報やユーザーの利用動向をもとに自動テキストマイニングで検索する「お店のウリ検索」を開始する等、多用化するデバイスへの対応を強化しております。また、当社サイト内で貯めたぐるなびスーパー「ぐ」ポイントを、飲食代金として利用可能な「ポイントご利用券」に交換するサービスを4月に開始し、ユーザーの利便性向上と加盟飲食店での利用促進を図りました。

ダイレクトマーケティング領域については、ぐるなび会員に向けたダイレクトマーケティングによる、加盟飲食店への送客増加の取組みを展開しております。6月には、リピーター囲い込みに貢献するツールとして、ポイント付与やクーポン認証が可能なスマートフォン対応の「ぐるなびタッチ」を全国の加盟飲食店約3,000店に導入いたしました。ポ

イント付与等による会員拡大施策により、ぐるなび会員数は平成23年7月10日現在で845万人となりました。

情報問屋領域については、地産他消の取組みを積極的に推進しております。全国1,750市区町村の食材情報紹介サイト「ニッポン全国ふるさと食材図鑑」を開設する一方で、6月までに約1万人のシェフネットワークを構築いたしました。「ふるさと」をキーワードにシェフと生産者をつなぎ、継続的な食材プロモーションに発展させることを目指しております。また、シェフとユーザーをつなぐ料理教室「ぐるなびクッキング」の取組みも開始いたしました。

②関連事業の推進

関連事業については、「ぐるなびデリバリー」では法人向け会議用弁当カタログを発行し、企業需要の取り込みを図っております。結婚式会場情報サイト「ぐるなびWEDDING」では、レストランでのお食事会をベースとした新しいウエディングスタイルを提案する「お披露目会ウエディング」を開設いたしました。

東日本大震災に関わる取組みとしては、被災しながらも営業再開した飲食店を応援する「がんばろう東北！特集」や、被災者向け飲食店求人情報サイトを開設した他、群馬県で開催した移動型レストラン「Happy Restaurant」では、福島県から避難している方々を対象に、一流シェフによる本格コース料理を提供いたしました。また、消費者の自粛傾向により低迷する外食産業を盛り上げるため「水曜は外食の日」と定め、積極的に外食する活動を社内外に広げております。あわせて、地産他消プロジェクトを進めることで、外食から被災地の農漁業復興に貢献してまいります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、主に短期借入金返済に伴い現金及び預金が減少したことにより、前連結会計年度末と比べ4,708百万円減少し、14,944百万円となりました。また負債は、主に短期借入れの返済により、4,844百万円減少し、3,674百万円となりました。純資産は、主に利益剰余金が増加したことにより、136百万円増加し、11,270百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期の連結業績予想及び配当予想につきまして、平成23年5月9日に公表いたしました「平成23年3月期決算短信」にて未定とさせていただいておりましたが、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想、並びに配当予想を新たに記載しております。

なお、詳細につきましては、本日別途公表しております平成24年3月期の「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、一部の連結会社において当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

1株当たり当期純利益に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」（企業会計基準第2号 平成22年6月30日）、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日）及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第9号 平成22年6月30日）を適用しております。

当第1四半期連結会計期間において株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(3) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,398,716	6,187,992
受取手形及び売掛金	3,520,373	2,957,354
仕掛品	10,069	51,884
未収入金	933,657	915,685
その他	705,909	730,064
貸倒引当金	△492,373	△408,660
流動資産合計	15,076,352	10,434,321
固定資産		
有形固定資産	1,109,601	1,096,455
無形固定資産		
のれん	3,750	3,125
ソフトウェア	1,890,727	1,937,205
その他	248,343	159,766
無形固定資産合計	2,142,820	2,100,097
投資その他の資産	1,324,285	1,313,833
固定資産合計	4,576,707	4,510,386
資産合計	19,653,060	14,944,707
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	127,001	75,291
短期借入金	4,500,000	—
未払法人税等	519,678	292,987
賞与引当金	481,680	259,391
ポイント引当金	103,687	134,899
事務所移転費用引当金	72,038	—
資産除去債務	26,977	26,977
未払金	1,739,428	1,800,368
その他	563,200	707,085
流動負債合計	8,133,694	3,297,001
固定負債		
負ののれん	45,889	38,240
資産除去債務	148,343	171,407
その他	191,395	167,723
固定負債合計	385,628	377,371
負債合計	8,519,322	3,674,373

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,334,300	2,334,300
資本剰余金	2,884,780	2,884,780
利益剰余金	7,807,121	7,939,600
自己株式	△1,841,718	△1,841,718
株主資本合計	11,184,484	11,316,963
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△50,746	△46,628
その他の包括利益累計額合計	△50,746	△46,628
純資産合計	11,133,737	11,270,334
負債純資産合計	19,653,060	14,944,707

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
売上高	5,902,858	5,572,322
売上原価	1,133,416	1,148,460
売上総利益	4,769,442	4,423,861
販売費及び一般管理費	3,844,312	3,771,536
営業利益	925,129	652,325
営業外収益		
受取利息	561	531
負ののれん償却額	7,648	7,648
事務所移転費用引当金戻入額	—	6,272
その他	1,193	1,239
営業外収益合計	9,403	15,691
営業外費用		
支払利息	1,085	6,966
為替差損	797	1,280
営業外費用合計	1,883	8,247
経常利益	932,650	659,769
特別損失		
固定資産除却損	29,874	—
ゴルフ会員権評価損	—	2,350
リース資産処分損	31,880	—
投資有価証券評価損	13,240	—
事務所移転費用引当金繰入額	55,038	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	18,664	—
特別損失合計	148,699	2,350
税金等調整前四半期純利益	783,951	657,419
法人税等	323,595	280,955
少数株主損益調整前四半期純利益	460,355	376,464
四半期純利益	460,355	376,464

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	460,355	376,464
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	1,075	4,118
その他の包括利益合計	1,075	4,118
四半期包括利益	461,431	380,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	461,431	380,582

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。